

共につくる喜び

代田中学校
令和5年7月



教育実習



5月29日〔月〕より前期教育実習が始まりました。今年度は、2名の教育実習生を迎えました。音楽の筒井先生と家庭科の波田野先生です。筒井先生は1年4組に、波田野先生は、2年3組に入りました。

実習後半には、教科と道徳の研究授業がありました。代田中の先生もたくさん見に来ていました。どの授業でも、ペアやグループで話し合ったり、全体で発表したりして、多くの人が参加できるような活動が取り入れられていました。1年生も2年生も、自分の考えをすすんで発表し、授業の雰囲気盛り上げていました。



学校保健委員会

6月23日（金）、第1回学校保健委員会が行われました。学校保健委員会というのは、代中生の健康や安全について考えていこうという会です。

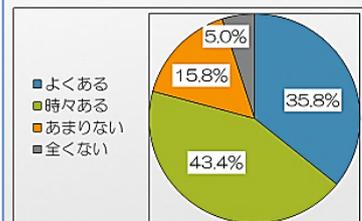
会は、「ストレスと上手に向き合おう」をテーマに、保健委員が中心となって進められました。5月に実施した「ストレス」に関するアンケートの結果によると、約80%の人が悩みやストレスを感じたことがあるそうです。多くの人が「学習」や「友達関係」、「自分の容姿や性格」「将来のこと」などについて悩みやストレスがあるようです。

スクールカウンセラーの田中先生には、ビデオでお話をいただきました。「適度なストレスがあったほうが人の心は強くなります。ストレスと上手につき合う方法を知り、ストレスを生きる力に変え、体も心も健康に過ごしましょう」とメッセージを送っていただきました。また、ストレスと上手につき合うために、「頭の中で行う自分助け」や「行動や体を使う自分助け」などさまざまな方法が紹介されました。この集会をよい機会として、自分に合ったストレスとの向き合い方を探していってほしいと思います。

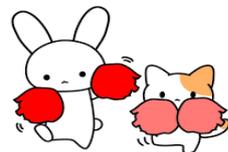


アンケート結果①

悩みやストレスを感じたことがありますか



選手激励会



7月1日より夏の市の総合体育大会が始まりました。また、24日には吹奏楽のコンクールもあります。大会に先立って、6月28日(水)に選手激励会がありました。

体育館には、ユニフォーム姿の選手が集まりました。順番にステージに並び、大会やコンクールに向けての思いを発表しました。選手や出場する皆さんからは、「東三大会を目指したい」「一回戦を突破できるように」「一回でも多く勝てるように」など、それぞれの目標が述べられました。それから、「自分たちで改善点を出しながら」「試合をイメージして」「声を出し、ボールをつないで」「つらいことも苦しいこともチームメイトと共有し」「仲間と支え合いながら」「苦手なところを教え合い」「基礎練習と実践練習を続けてきた」「本番では自分たちの武器を生かして」「悔いのないように最後までがんばりたい」等、今まで練習の中で努力してきたことや、大会への意気込みを話していました。吹奏楽部はコンクールで演奏する曲を披露しました。どの部の人たちも自分たちの思いを力強く話すことができ、立派でした。

そのあと、2年生を中心に結成された応援団が前に出て、みんなで声を合わせて選手にエールを送りました。

結果よりも大事なものは、今までどのような心構えで練習を積み重ねてきたのか、仲間と支え合うことができたのかということです。大会やコンクール本番では、仲間を信じて、「今、やれることを精一杯やる」ことが大切です。それから、「自分も大会やコンクールをつくっている一人だ」ということを忘れずに、よい大会、よいコンクールをみんなで共につくり上げていってほしいと思います。